



2017年 5月 1日
株式会社 引両紋
株式会社 山陽マルナカ

岡山で育てられた 本格的な味わい



岡山茶を販売いたします

～山陽マルナカは地産地消を応援しています～

株式会社山陽マルナカ（本社：岡山市南区平福/代表取締役社長：辻雅信）はこの度、地元岡山の企業である㈱引両紋とコラボ開発いたしまして、
※岡山県産茶葉を100%使用したこだわりの【岡山のお茶】を販売いたします。
この度販売する商品は、地産地消にこだわり抜いた煎茶・ほうじ茶・玄米茶で、香り高く良質で、本格的な味わいのお茶を皆さまへお届けいたします。
また、日本茶同様、岡山県産茶葉を100%使用した「和紅茶」も、やさしい味に仕上がり、おすすめ商品となっております。

※岡山県産…真庭市・美作市



商品概要

商品名	価格(税別)	規格	賞味期限
煎茶	328円	150g	12ヵ月
ティーバッグ	298円	20p	
一番摘み	558円	100g	
一番摘みティーバッグ	398円	20p	
ワンポット	398円	50p	
ほうじ茶	298円	150g	
ティーバッグ	298円	20p	
ワンポット	298円	50p	
玄米茶 ティーバッグ	298円	20p	
紅茶 ティーバッグ	398円	20p	

株式会社 引両紋



引
両
紋

HIKIRYOMON

岡山県産のお茶が岡山県内で消費される文化へ

地産地消の商品ときくと不思議とギフト向けの商品が多い様に感じています。

引両紋は地産地消の商品こそ日常で消費されるべきだと考えています。

「岡山県の人口（約194万人）」
 × 「一人当たりの年間の消費量（約882g／総務省統計）」
 = 「岡山県産のお茶の生産量（約120t）」
 を考えた時に、数字上では岡山県産のお茶の生産量では岡山県内の消費量に対して足りないのが現状です。

そこで今現在岡山県内で消費されている「形」と「価格」に岡山県産のお茶を変えれば、生産から消費までが見える「本当の地産地消」になると考えています。

今回この想いに共感していただき、山陽マルナカ様での販売がスタートすることとなりました。

たくさんの方の選択肢に岡山県産のお茶が入り、
 岡山県産のお茶が岡山県内で消費される文化になればと心より願っています。

株式会社 引両紋
 代表取締役 青山雅史

【本件に関するご連絡・お問い合わせ先】
 株式会社山陽マルナカ 営業企画部
 電話：086-265-4431

